

キャリア形成支援制度に関する計画

株式会社シー・エス・テクノロジー

1 キャリアコンサルティング窓口

窓口の開設方法	事務所内
キャリアコンサルティングを行う場所	社内の不特定の場所

2 キャリアアップに資する教育訓練

具体的な教育訓練	具体的な対象労働者		訓練の方法	訓練費負担	賃金支給
①新規採用者訓練	雇入時	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OJT・OFF-JT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
②商品サービス知識教育	雇入時	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OFF-JT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
③システム開発基礎研修	雇入時	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OFF-JT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
④システム製造教育	派遣中	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OJT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
⑤システム設計教育	派遣中	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OJT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
⑥ワークスタイル多様化	派遣中	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OFF-JT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）
⑦管理職訓練	派遣中	フルタイム１年以上の雇用見込み派遣労働者	OFF-JT	無償（実費負担なし）	有給（無給部分なし）

3 上記教育訓練が、キャリアアップに資すると考える理由

基礎知識から基本的な開発スキルを身につけることによって顧客評価を得ることができ、長期就労および、自己評価の向上に結び付くと考え。 また、上流工程のスキルを身につけることによって、顧客対応や営業力、コミュニケーション力を身につけることができると考える。 （個々の教育訓練の詳細については別紙参照）

キャリアアップに資する教育訓練（別紙）

訓練名	内容	理由
①新規採用者訓練	挨拶、言葉使い、電話対応、メール対応等のビジネスマナー	就労経験が少ない派遣労働者については、就労に必要な基礎知識を身につけることにより、日々の業務を円滑に行うことが可能となり、長期就労に結びつくと考えられる。
②商品サービス知識	自社の製品・サービスに関する知識	自社の製品・サービスに関する知識や競合他社および市場に関する知識を習得することにより、顧客対応や営業力を向上させる。
③システム開発基礎研修	開発の基礎研修	外部研修機関を利用して、システム開発の基礎を身に着ける。 （未経験者対象）
④システム製造教育	【2年目】 基本的な開発手法の習得、開発スキルの習得 【3年目】 開発に関する基本的な管理手法の習得	システム開発に関する基本的な知識・スキルを習得することで、多様な開発環境に対応できる能力を身につけることができると考えられる。
⑤システム設計教育	【2年目】 基本的な設計手法の習得 【3年目】 上流工程の設計の習得	設計に関する基本的な知識・スキルを習得することで、より多様な事業に対応できる能力を身につけることができると考えられる。また、上流工程の設計スキルを習得することでお客様とのコミュニケーション力、調整力を身につけることができると考えられる。
⑥ワークスタイル多様化	蓄積した職業資産を活かしつつ派遣労働での職種転換	今までの職種からの職種転換も考えられるようになり、様々な事に対して興味を示すことで新しい自分を発見できる。
⑦管理職訓練	労務管理・業務（プロジェクト）管理等の管理者としての必要な知識の習得	部下に対してのコミュニケーションの取り方、指導の仕方などを学び、円滑に業務を運営していく能力を身に付け、当社の管理職として就任させることができ、他社においても有用な人材へとスキルアップすることができると考えられる。